医療機関や高齢者施設では引き続きマスク着用のご協力をお願い致します。

無料 / TAKE FREE

ご自由にお持ち帰り下さい

新年号

社会医療法人かりゆし会の広報誌

あすなろ

特集

2025年度患者満足度調査

タイトル 『水のようなこおりのようなしゃぼんだま』 作品の詳しい情報は 15 ページへ！

社会医療法人かりゆし会

新年のごあいさつ

社会医療法人かりゆし会
理事長　安里（あさと）　哲好（てつよし）

新年あけましておめでとうございます。今年も皆様にとって、明るく健康で実り多い一年でありますよう祈念します。2026 年は丙午（ひのえ・うま）の年で、「太陽のようなエネルギーで、スピード感を持って道を切り開いていく」一年でありたいものです。

右肩上がりで成長してきた医療法人 38 年の歴史の中で、昨年も経営的に厳しい一年でした。職員約 1,100 名の力で改善の方向に進んでいますが、今年は人材確保・育成も含め、更なる内部努力が望まれます。医療経営の厳しさ（診療材料・医療機器・薬剤・食事材料費等の高騰、人件費上昇、医療環境の変化に公定価格である診療報酬が対応できていない現状）は、大学病院・国公立病院・民間病院の 70%近くが（日本病院会会員病院は 74%）赤字経営の状態にあることが示しています。2026 年度の医療制度改革・診療報酬改定により、存立（そんりつ）の危機にある社会のインフラである病院を全面的に支援する強い意志を内閣府に望みたいものです（4 病院団体は、①病院支援への 2025 年度補正予算、②入院基本料 10%アップ、③病院における控除対象外消費税の抜本的対策を厚生労働大臣へ要望）。加えて、全国の医科診療所も、経常利益率が 6.9%（2023 年度）から 2.9%（2024 年度）に減少している現状を危惧します。

一方、医療の質は明らかに向上しており、手術支援ロボット「ダビンチ」が大腸・直腸がん、食道がん、婦人科領域の疾患にて素晴らしい実績を積み上げ、今年は泌尿器科領域への拡大を進めています。乳腺外科センターでは、市民公開講座を通じて、乳がんの早期診断・治療についての積極的啓発を行い、医療現場では的確な乳がん手術と適切な乳房再建・形成を推進しています。

働き盛り世代である職員が自らの健康を保持・増進しつつ、更に質の高い保健・医療・介護を地域の方々に提供する一年でありたいものです。そして、今年も、希望に満ちた近未来をつくるための挑戦の二年目にしたいものです。

ハートライフ病院
院長　西原（にしはら）　実（みのる）

あけましておめでとうございます。

1988 年 8 月 22 日に産声を上げたハートライフ病院は、1998 年 6 月に開放型病院※1として認可されました。これを機に地域で開業している診療所の先生方を訪れて、ますます「顔の見える連携」に力を注ぎ、2007 年 10 月には地域医療支援病院※2に認定されました。このように近隣の診療所の先生方とともに地域の医療を守るために大変な努力をして参りました歴史がありますが、近年では紹介率、逆紹介率ともに 90%前後の数字を呈するようになり、名実ともに地域医療支援病院となってきたと自負しております。

このようなこれまでの先人達の努力を礎として、今年はより一層地域医療を支え、地域の住民の方々の病を癒やし、健康を守り、生活を支えていく組織でありたいと考えております。これには、地域住民の方々はもちろんのこと、行政の方々、企業の方々との連携が欠かせません。これまで以上に行政と連携した市民公開講座、企業への出張講座等に力を注ぐつもりであります。

ハートライフ病院は患者さん、患者さんご家族の方々だけでなく、地域住民の方々へも寄り添う存在でありたいと願います。それこそが当院の理念であります「わたしたちは心と心を結ぶ信頼される医療をめざします」を具現化（ぐげんか）することであると信じます。皆様の笑顔で明るく健康な 1 年に少しでも貢献できますよう、今年も「笑顔で親切、ハートライフ病院」として頑張って参ります。

ハートライフクリニック
院長　山本（やまもと）　壽一（としかず）

新年あけましておめでとうございます。

平素よりハートライフクリニックをご利用頂きまして、厚く御礼申し上げます。本年も、地域の皆様の健康を支えるため、地域に根ざしたクリニックとして、スタッフ一同、更なる努力を続けて参る所存でございます。

当クリニックでは、小児科、内科、糖尿病内科の 3 つの診療科が連携し、診療に携わっております。沖縄県では 2024 年の統計で、出生率が 40 年連続で日本一を更新いたしました。安心して子育てができる環境を整える上で、小児医療は極めて重要です。若いご夫婦が安心して子育てできることは、ご家族に心の余裕を生み、健康的な生活を営むための基盤となります。内科では、健康診断や軽度の症状から発見される高血圧などの生活習慣病、喘息の診療、全国でもトップレベルの死亡率と言われる喫煙問題に対しては、禁煙指導を実施しております。糖尿病内科では、医師会のトリアージ分担に基づき、重症の糖尿病を持つ方の治療を担っております。各科の医師およびスタッフは、最新の治療や処置、看護相談、栄養相談、運動指導ができるよう、日々、学会や研究会へ積極的に参加し、スキルアップに努めております。今年も、クリニックのスタッフ一同、地域の皆様方の健康をサポートできるよう、日々の診療に「プラスアルファ」の企画や意気込みをもって取り組んでまいりたいと考えております。また、クリニックに併設しております健康カフェ「ohana（オハナ）」、運動施設「Ryuew-ZA（リューザ）」も、診療部門と同じコンセプトに基づき、皆様の健康維持・増進に貢献いたします。これらの活動を通じ、地域の皆様が健康で充実した生活を送れますよう、スタッフ一同、全力を尽くしてまいります。

結びに、皆様の健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

※1　開放型病院とは？
開放型病院とは、医療連携している地域の診療所などの先生方に、医療資源（病床・検査機器など）を利用していただく仕組みを持つ病院のことをいいます。

※2　地域医療支援病院とは？
地域医療支援病院とは、地域の医療を支える中心的な役割を担う病院として、厚生労働大臣から都道府県を通じて承認された病院で、専門的な治療や検査、救急医療などの支援を行う病院のことをいいます。

西平医院
院長　西平（にしひら）　守樹（もりき）

新年あけましておめでとうございます。今年は午年です。午年は、前向きなエネルギー・成功・永遠のシンボルとして日本人に親しまれてきました。今年、西平医院はかりゆし会の仲間として2回目の新年を迎えます。

さて、西平医院がこの午年のように前向きなエネルギーを持って仕事ができるかどうか、これが問題です。これまで西平医院は、患者さんを目の前にし、前向きに仕事をしてきました。西平医院の心情は、医療における主人公はあくまで患者さんであり、医療を行う医師や看護師、その他の医療従事者ではないというものです。この心情をもって、これからも西平医院に通院される患者さんに対して、患者さんが主人公となる医療を続けていきたいと考えています。患者さんが主人公であるということは、単に「患者」であるというだけでなく、医療を行う医療人の家族と同じように扱われるべき存在であるということです。医療は、患者さんを病気から救うことだけでなく、患者さんが安らかな末期を迎えることも医療の一部であると考えています。

そのようなことを含め、患者さんがどのような医療を受ければ最も幸せであるかを考えながら、今年もこれまでと同じような医療を続けていきたいと考えています。

2026年・午年が、皆さまにとって幸せで楽しい年となりますよう、心から願っています。西平医院スタッフ一同、皆さんのために頑張りたいと考えています。改めて、新年あけましておめでとうございます。

ハートライフ
地域包括ケアセンター
センター長　宮平（みやひら）　典子（のりこ）

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新年を迎え健やかにお過ごしのことと存じます。昨年、当センターは無事に開設10周年を迎えることができました。これもひとえに、ご利用の皆様とご家族、地域の皆様、そして関係機関の皆様のご協力の賜物です。改めて深く感謝申し上げます。

昨年は社会情勢が大きく揺れる一年でしたが、日本初の女性首相の誕生や、MLBワールドシリーズでの日本人選手の活躍など明るい話題もあり、新たな可能性を感じる年となりました。また、沖縄尚学高校が全国制覇を果たし、県民に大きな勇気と誇りをもたらしたことが強く印象に残っており、県全体が明るさを取り戻した出来事でもありました。

本年の干支「丙午（ひのえうま）」は「女性の力が強く発揮される年」とも言われ、女性首相の誕生と重ね合わせると、社会全体が前向きに動き出す象徴のようにも感じられ、期待が高まります。

当センターはこれからも「その人らしい暮らし」を大切に、安心して頼れる高齢者施設の実現に向け、職員一同、邁進してまいります。

2025年度
患者満足度調査

当院では、患者サービス向上を目的に「患者満足度調査」を実施しております。以下に2025年度に実施されました調査結果の一部をご報告いたします。アンケートにご協力くださった皆様に心より感謝を申し上げます。なお、誌面の都合上、すべての調査結果を掲載できないことをあらかじめご了承くださいますようお願い致します。

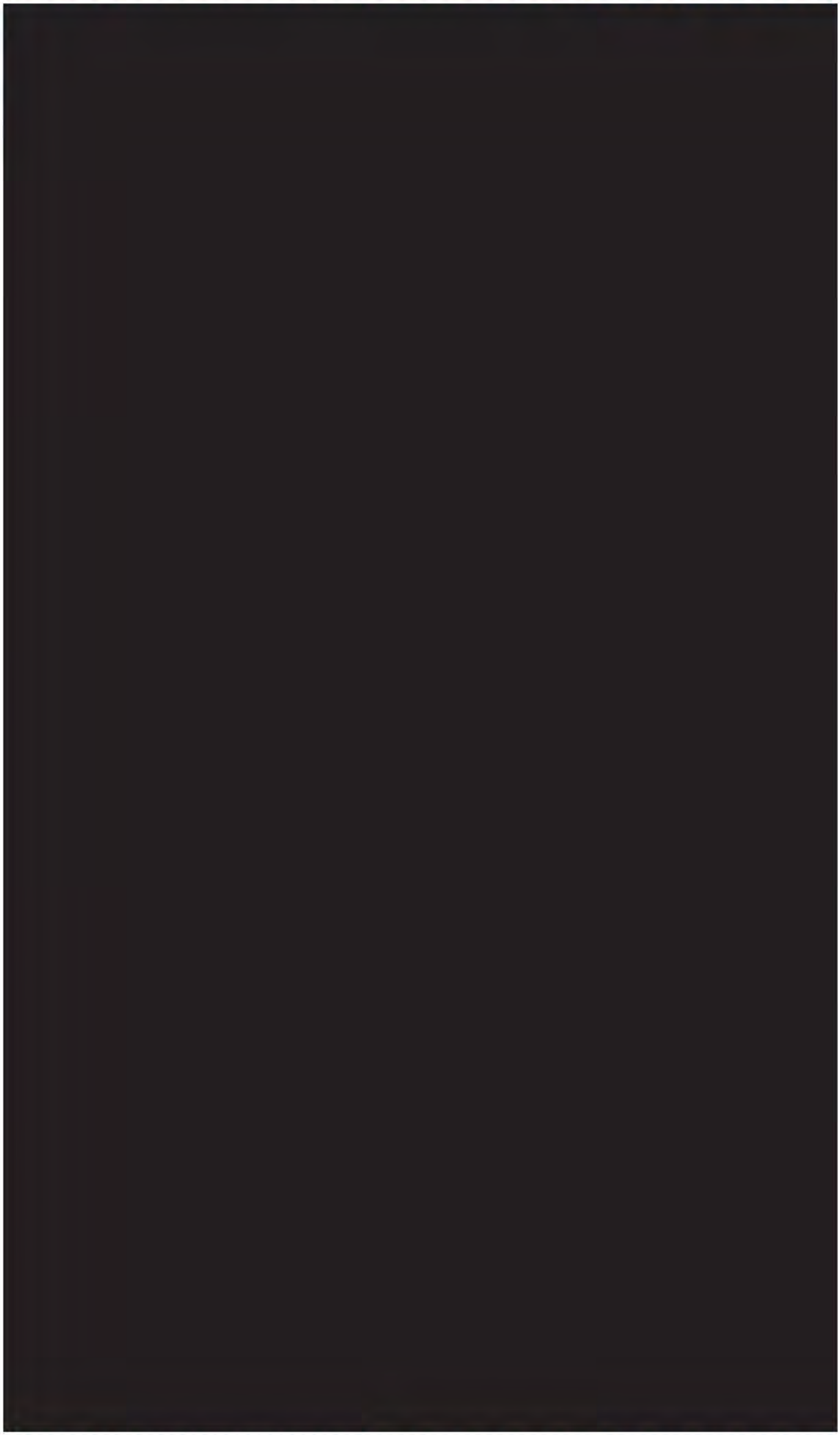
今後は、皆様からいただいた貴重なご意見を病院内の全部署で共有し、より良い医療環境の提供・サービス向上に取り組んでまいります。今後ともご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。

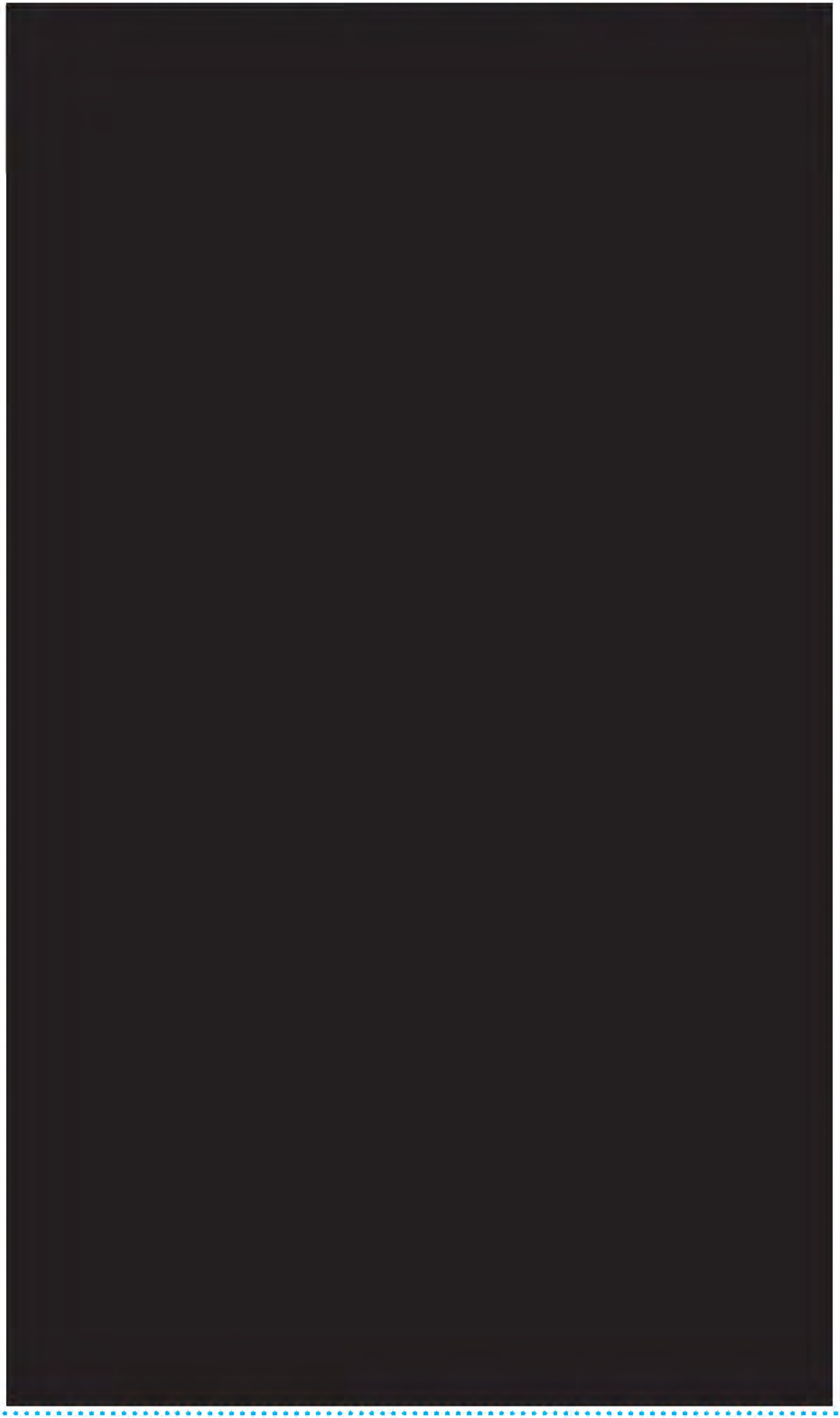
2025 年 12 月吉日

社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院　患者サポート委員会

調査日時および調査場所

外　来	2025年11月5日(水)～7日(金)の3日間
病棟・透析室	2025年11月10日(月)～15日(土)の6日間
内視鏡センター・予防医学センター	2025年11月10日(月)～11日(火)の2日間





管理栄養士の
おいしい
旬レシピ

管理栄養士のオススメ低糖質レシピ③
鶏肉と卵のカレーうどん風

監修　管理栄養士　大屋 リサ（おおや　りさ）

忘年会や新年会と、何かとご馳走の並ぶ年末年始。ついつい糖質や脂質の多い食事が続き、食物繊維が不足しているかもしれません。こんにゃくは糖質をほとんど含まず、食物繊維（グルコマンナン）は食後の血糖値の上昇を緩やかにすることが期待されています。特別な日と普段（ハレとケ）の食事にメリハリをつけ、心身ともにスッキリとした新年を迎えましょう！

●材料2人分●

鶏もも肉（皮なし）……200g
しらたき or こんにゃくうどん
……200g
油揚げ……10g
ほうれん草……100g
生しいたけ……75g
卵……2個
A　かつお出汁：10g・料理酒：10g
B　水：450g・三倍濃縮めんつゆ：30g
　　顆粒昆布だし：6g・カレー粉：4g
C　片栗粉：6g・水：5g

栄養価（1人前）

エネルギー	255kcal
タンパク質	29.2g
脂質	11.3g
炭水化物	14.1g
うち食物繊維	6.9g
食塩相当量	3.3g

※うどん（ゆで）100gで作った場合は炭水化物：32.7g

●作り方●

1. 下準備として、鶏もも肉はフォークなどで数か所穴を開けてから一口大に切り、Aと合わせて漬け込んでおきます。半日～1日漬けておくと、軟らかく仕上がります。
2. 鍋に1で漬けておいた鶏肉と、浸るくらいの水を入れ沸騰させます。吹きこぼれないように中～弱火で約1分下茹でします。
3. しらたきは下茹でして食べやすい長さに切ります。（こんにゃくうどんは水洗いする）。油揚げはお湯にくぐらせて油抜きをし、食べやすい大きさに切ります。
4. ほうれん草はさっと茹でて流水にさらし、水気をきったら食べやすい長さに切り、生しいたけは薄くスライスします。
5. 鍋にBと1～4を入れ火にかけ、沸騰したら中火にして約1分間煮込みます。一旦火を消し、合わせておいたCを加えながらかき混ぜ、再び火にかけます。とろみが付いたら溶き卵を回し入れて完成です。

ハートライフ病院
看護部便り

患者さんをみんなで支える 3階病棟のチーム医療と取り組み

文　3階病棟師長　奥間　有太郎（おくま　ゆうたろう）

複数診療科が連携する3階病棟の特徴

3階病棟は、整形外科・形成外科・眼科の複数診療科で構成されており、多職種が連携して「患者さんのために何ができるか」を考えるチーム医療を大切にしています。成人期から老年期まで幅広い年齢層の患者さんが入院されており、毎日のように手術が行われていることが病棟の特徴です。

各科の特徴

整形外科では、骨折、各種関節症、リウマチなど、上肢から下肢、脊椎（せきつい）まで幅広い疾患に対応し、年間1,000件以上の手術を実施しています。リハビリや退院支援まで、患者さんが安心して日常生活に戻れるよう、スタッフ全員でサポートしています。

形成外科では、創部（そうぶ）ケア、熱傷（ねっしょう）、顔面骨骨折、難治性創傷（なんちせいそうしょう）など多様な症状に向き合い、患者さんの「元の生活に戻りたい」という思いを支える治療を行っています。

眼科では、白内障や翼状片（よくじょうへん）の手術に加えて、県内でも症例の少ない角膜移植術にも対応しています。

多職種カンファレンスによる退院後を見据えた支援

週に1回、それぞれの診療科とカンファレンスを行い、患者さんが「その人らしく」生活できるよう、退院後の生活まで見据えた支援について意見を出し合っています。「こうしたらもっと良くなる」、「こうすれば生活が楽になる」といったアイデアを共有し、病棟全体が一つのチームとして活動しています。

みんなで患者さんを支えるチーム医療

医師・看護師をはじめ、薬剤師、リハビリスタッフ、栄養士、MSW（医療ソーシャルワーカー）など多職種が連携し、「みんなで患者さんを支えるチーム医療」を目指して質の高い医療の提供に努めています。

退院支援と学び続ける病棟の取り組み

3階病棟では特に退院支援に力を入れており、幅広い疾患と手術後の多忙な業務の中でも、医師・看護師が協力して勉強会を開催するなど、病棟全体で学び続けています。今後も患者さんとご家族一人ひとりに寄り添い、QOL（生活の質）の向上に貢献できるよう、スタッフ一同力を合わせて取り組んでまいります。

Ryuew-ZA Presents.

みんなでお手軽エクササイズ

日頃どれくらい筋力出しているの?

文 理学療法士　長嶺　敦司(ながみね　あつし)

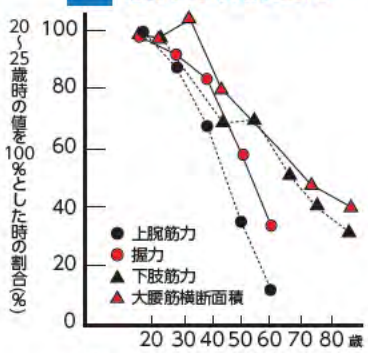
私たちは家事や移動のたびに、自然と最大筋力の5～30%程度の筋力を使って生活をしています。しかし、座っている状態ではほぼ0%です（図1）。

図1 各動作による筋力

福永　貯金運動プロジェクト　2014より

筋力が少しでも低下すると、「疲れやすい」「動くのがつらい」「転びやすい」などの変化が出てきます。そして、筋力は加齢(かれい)に伴い低下していきます（図2）。だからこそ、「もう歳だから」ではなく「歳だからこそ動かなきゃ!」という気持ちで、座っている時間を減らし、できるだけ体を動かすことを心がけましょう。

図2 筋力の加齢変化



平井,ライフサイエンスの現状と将来,1981より

なぜ筋力を保つことが大切なのか?

筋力がしっかりあると、

- 毎日の動作に余裕が出る
- 疲れにくくなる
- 腰や膝の負担が減る
- 転倒予防につながる
- 好きなことを長く続けられる

つまり、生活の質（QOL）を大きく守る力になります。

今日からできる筋力アップのポイント

- 毎日少しでも「立つ・歩く」時間を増やす
- 太ももの筋肉を使う運動（スクワット・階段上り）を取り入れる
- 無理なく続けられる運動を習慣にする
  例）あすなろ「こっそりシリーズ」のバックナンバー121～123号
- 週2～3回の軽い筋トレで十分効果がある

QRコードより
バックナンバーを
ご覧いただけます!

足を使う!立つ!歩く!筋力維持はこれが1番♪「動ける体が一番の財産です」

ハートライフクリニック2階 疾病予防運動施設リューザ会員募集中!
無料体験も実施中!一緒に運動しましょう!☎ 098-882-0050

こんにちは

医療福祉相談室です

近隣市町村で利用出来る介護サービスについて

文 医療ソーシャルワーカー　銘苅　克徳（めかる　かつのり）

高齢者の介護を予防し、そして介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、市町村にて実施している介護サービスがあります。今回はハートライフ病院近隣市町村（中城村、北中城村、西原町、宜野湾市、与那原町、南城市）にて利用できる介護サービス事業についてお伝えします。

●介護用品給付事業

介護が必要な高齢者とそのご家族に対し介護用品を給付します。（主にオムツやおしりふきなど）支給物品は各市町村により異なります。

●配食サービス事業

高齢者宅へ食事をお届けする事により、食生活の改善や健康増進を図る事に加え、安否確認（あんぴかくにん）を行います。

●緊急通報システム事業

安否確認を目的に、緊急通報システムを設置出来ます。電話回線を利用した機器や専用の携帯型端末等を設置し、自宅での急変時など緊急時に緊急通報センターへ通報することにより、関係者への連絡や救急車の要請など速やかな援助を行います。

●成年後見制度利用支援事業

成年後見制度（せいねんこうけんせいど）とは、認知症・知的障がい・精神障がいなどにより判断する能力が十分ではない方について、本人の権利を守る人（「後見人」など）を選ぶことで、本人を法律的に支援する制度です。経済的困窮や身寄りがないなど様々な事情で後見人申し立て手続きが出来ない場合に、その手続きや経済的支援などを行います。

上記以外にも各市町村独自で行っている事業もあります。また、各市町村によって対象者や申込方法・申込先が異なります。まずはお住まいの市町村役場福祉課や地域包括支援センター、社会福祉協議会などへご相談ください。

ご相談方法や内容など、詳しくは当院 1 階 15 番窓口の患者総合支援センター医療福祉相談室までお気軽にご相談下さい。

連携診療所紹介　ハートライフ病院は2025年４月現在で298件の診療所と連携しています。

愛誠園クリニック

院長　平良　民子（たいら　たみこ）先生

住所　〒901-2221　沖縄県宜野湾市伊佐3丁目26番8号
TEL　098-898-4141
H P　https://aiseien-okinawa.com/institution/aiseien_clinic

診療内容
●内科一般 ●生活習慣病●禁煙外来●ピロリ菌除菌●予防接種
●特定健診●長寿健診●健康診断●ABC 検診（胃がん）●ビタミン注射
●プラセンタ注射●漢方外来

当クリニックは、特別養護老人ホーム（とくべつようごろうじん）愛誠園の新築移転時に、しらはまクリニック内科を引き継ぎ開設し、今年で８年目を迎えました。特養併設ではありますが、地域の皆様を対象に一般外来を中心とした診療を行っています。高血圧・糖尿病など生活習慣病のほか、発熱外来、健康診断、インフルエンザやコロナ、肺炎球菌、子宮頸がんワクチンなど各種予防接種も実施しています。女性スタッフを中心に、明るく寄り添った診療を心がけ、地域の皆様が健やかに笑顔で過ごせるよう努めております。クリニックの名の通り「愛」をもって誠実に向き合い、些細な不安も気軽に相談できる、優しい雰囲気のクリニックを目指しています。患者様お一人おひとりの声に耳を傾け、わかりやすい説明と丁寧な治療を大切にしております。どうぞ「かかりつけ医」として末永くよろしくお願いいたします。

院長
平良　民子　先生
資格・所属学会
・日本内科学会認定内科医

Instagram
AISEIEN.CLINIC

受付時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:30～12:30	○	○	○	○	○	△	-
14:00～17:00	○	○	△	-	○	-	-

休診日：木・土曜の午後、日曜日・祝日　△水曜午後、土曜は電話確認をお願い致します。（水曜日午後は注射対応のみ、土曜日は休診の場合がございます。）

地域医療連携室　～開放型病院・開放病床のおはなし～

開放型病院・開放病床とは、当院と連携して頂いている先生が入院を必要と判断した患者さんがいる場合に自由に利用できる病床のことです。当院は開放病床として22床を提供しています。

ハートライフ病院の医師と患者さんのかかりつけ医が共同で診療を行うことにより、患者さんは当院での診療から退院後のかかりつけ医による診療と一貫した継続診療が受けられ、入院中も普段から受診している先生の顔を見ることもでき安心につながります。

医療は、患者さんを中心に身近な地域で提供されることが望ましいとの考えから、当院の設備（ベッドや検査機器など）を地域の先生方に自由に使って頂けるよう開放し、協力して患者さんの継続した病気の治療と健康維持を目指しています。

予防医学センター
人間ドック通信

家庭での血圧測定を習慣に！

文 予防医学センター
管理栄養士　友寄　一乃（ともよせ　かずの）

2025 年 7 月に日本高血圧学会から「高血圧管理・治療ガイドライン 2025」が発表されました。高血圧の診断基準は 140/90mmHg（診察血圧）と変更はありませんが、降圧目標は心臓病や脳卒中のリスクが今日的に改めて検討された結果、年齢によらず 130/80mmHg（診察血圧）、125/75mmHg（家庭血圧）に変更となりました（ただし個別状況を考慮します）。高血圧の治療をしている方も、そうでない方も日頃の血圧を知ることが血圧管理の第一歩です。まずは朝・夕の家庭血圧測定と記録を習慣にしましょう。

正しい家庭血圧の測り方

1. 座って測ります
2. カフと心臓の高さを合わせます
3. 座って 1 ～ 2 分ほど
   呼吸を整えてから測定します
4. 測定中は力を抜いて
   動かずしゃべらない
   ようにしましょう

測定のタイミング

1日2回

朝	起床後 1 時間以内、 食前・服薬前、排尿後
夜	就寝前

※測り直しは原則 2 回までとし、すべて記録しましょう。
連続して測るときは、1 分以上空けて手のうっ血を
治してから　次の測定をしましょう。
※測定の直前は喫煙・飲酒・カフェインは避けましょう

高血圧対策は「減塩」から

沖縄県民は 1 日あたり男性 8.7g、女性 7.5g の塩分を摂取しているとされています（令和 3 年度 沖縄県県民健康・栄養調査）。全国と比較しても塩分摂取量が少ない県と言われていますが、高血圧予防・改善のためには 1 日 6 g未満が推奨されているので、男女ともに上回っているのが現状です。

毎日コツコツ減塩チャレンジ！

①塩分の摂取量を減らす

調味料の使い方を見直す、漬物・練り製品・肉加工品など塩分の多い食品の摂取回数を減らすことから始めてみましょう。ほかにも「寿司・ジューシーなど味付けごはんや麺類が好き」「食事量が多い」という方は日頃から塩分を摂りすぎているかもしれません。腹八分を意識することで自然と塩分摂取量も減らすことに繋がります。

②塩分の排泄を促すミネラルを積極的に摂る

カリウムやマグネシウムなどのミネラルは塩分の排泄を促す働きがあります。野菜や海藻、豆類などに多く入っているので毎日積極的に摂りたい栄養素です（ただし腎機能低下がある場合はカリウムの摂取について主治医へご相談ください）。わかめやミックスビーンズをサラダに追加する、汁物や鍋にキノコをたっぷり入れる、ゴマ和えや酢の物などの副菜を増やすなど、取り入れやすそうなことから挑戦してみてください。

News かりゆし会からのお知らせです。

かりゆし会

10年・20年勤続者に対する医療従事者表彰が行われました

中部地区医師会と沖縄県医師会のそれぞれが主催する医療従事者表彰が行われました。

2025 年 11 月 6 日（木）に行われた中部地区医師会の表彰では、28 名の 10 年勤続者が表彰されました。2025 年 11 月 19 日（水）に行われた沖縄県医師会の表彰では 9 名の 20 年勤続者が表彰されました。

かりゆし会

各施設の年末年始 診療・営業体制について

12月29日（月）	12月30日（火）	12月31日（水）	1月1日（木）	1月2日（金）	1月3日（土）	1月4日（日）	1月5日（月）
通常診療・営業	通常診療・営業	終日休診 ハートライフ病院 24時間救急診療					通常診療・営業

●ハートライフ病院の 29 日と 30 日の一般外来については、予約の患者さん、医師の指示により来院される患者さん以外は「休日加算」の対象となりますので診療費が割高になります。あらかじめご了承ください。なお、お薬をお受け取りになる薬局でも、休日・時間外加算が別途徴収となる場合がありますので、詳細はかかりつけ薬局までお問い合わせください。また、12 月 31 日～ 1 月 4 日は救急対応が優先となり、職員が窓口で十分な対応ができない可能性がございます。入院患者さんへの届け物は、できるだけ 12 月 30 日までにお届けくださいますようご協力をお願いします。

●ハートライフ病院 売店の 12 月 31 日～ 1 月 4 日の営業は 9 時～ 16 時の短縮営業となります。

●リューザと ohana の 12 月 30 日の営業は午前中のみとなります。

●ケアセンターでは、休業期間中の新規相談、施設見学、ご入居に関するご相談はお受けできませんのでご了承ください。

Everyone's voice

みなさまの声。

このコーナーではみなさまから寄せられた
ご意見やご質問とその回答を掲載しています

みなさまからの ご意見・ご要望 をお待ちしております。

投書箱はかりゆし会の各施設の各所に設置しています。詳しくはお近くの職員までお尋ね下さい。ご氏名・ご住所をご記入頂ければ、文書やお電話にて直接回答いたしますので、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。
※お寄せ頂いた情報は業務改善とその経過報告のために個人を特定できない形で公開する事があります。

扉絵作者紹介

今回の扉絵は小禄小学校1年　玉城（たましろ）　瑛海（えみ）さんの作品です。

水のようなこおりのようなしゃぼんだま

あるところに、ペペというぺんぎんがいました。
ペペは、いつものようにしゃぼんだまをふいていました。
水のようなこおりのようなしゃぼんだまをふいていました。

作品提供：あがぺぇ子供絵画教室　☎(098)856-8643

社会医療法人かりゆし会の理念

わたしたちは心と心を結ぶ信頼される医療と介護をめざします

ハートライフ病院

〒901-2492　沖縄県中頭郡中城村字伊集208番地
TEL. 0570-00-3255　FAX. 098-895-2534

診療科目

●内　　科●総合内科●呼吸器内科●循環器内科●消化器内科●肝臓内科●血液内科
●人工透析内科●小　児　科●心療内科●精　神　科●外　　科●乳腺外科●消化器外科
●食道外科●血管外科●大腸・肛門外科●小児外科●膵臓外科●整形外科●関節リウマチ科
●形成外科●脳神経外科●耳鼻咽喉科●眼　　科●産婦人科●泌尿器科●皮　膚　科
●放射線科●麻　酔　科●救　急　科●リハビリテーション科●病理診断科●歯　　科●歯科口腔外科

■内視鏡センター　■予防医学センター（特定健診、人間ドック/2日ドック・半日）　■ヘルニアセンター
■スポーツ関節鏡センター　■足と傷のセンター　■乳腺外科センター
■患者総合支援センター（地域医療連携室・医療福祉相談室・入退院支援室・がん相談支援室）

外来診療　※診療科によって診療日、受付時間、診療時間が異なります。ホームページをご確認のうえご来院下さい。

受付時間		診療時間	
月～金	08:00～11:00 12:00～16:30	月～金	09:00～12:00 14:00～17:00
土	08:00～11:00	土	09:00～12:00

24時間救急　24時間365日、急病の方を受け付けております。
※左記以外の時間は救急扱いとなります。
土曜日の午後、日曜日、祝日は休診

ハートライフクリニック

〒903-0101　沖縄県中頭郡西原町字掛保久288番地
TEL. 098-882-0810（代）　FAX. 098-882-0820

診療科目

●糖尿病内科
●内　　科
●小　児　科

外来診療　※診療科によって診療日、受付時間、診療時間が異なります。ホームページをご確認のうえご来院下さい。

受付時間	診療時間
月～金　8:00～11:30 13:00～16:30	月～金　9:00～12:00 14:00～17:30

休診日
糖尿病内科/水曜日午後、土曜日、日曜日、祝日
小児科/土曜日、日曜日、祝日
内科/土曜日、日曜日、祝日

付属施設

疾病予防運動施設　Ryuew-ZA（リューザ）
午前　9:00～12:30
午後　13:30～17:00
土曜日・日曜日・祝祭日は休み

ヘルシーカフェ ohana（オハナ）
営業時間
月～金　8:30～14:00（ラストオーダー13:30）
土曜日・日曜日・祝祭日は休み

西平医院

〒901-2205 沖縄県宜野湾市赤道2丁目2番2号
TEL. 098-896-1116（代）　FAX. 098-896-0766

診療科目

●内　　科　●人工透析内科
●呼吸器内科　●整形外科
●循環器内科　●リハビリテーション科
●消化器内科

外来診療
※診療科によって診療日、受付時間、診療時間が異なります。ホームページをご確認のうえご来院下さい。

受付時間		診療時間	
月～水・金	8:30～11:30 13:30～16:30	月～水・金	9:00～12:00 14:00～17:00
木・土	8:30～11:30	木・土	9:00～12:00

木曜・土曜の午後、日曜、祝日は休診

※木曜・土曜の午後は休診　※火曜午後の受付は16時、診療は16時半まで

ハートライフ地域包括ケアセンター

〒903-0103　沖縄県中頭郡西原町字小那覇1606番地
TEL. 098-944-3300（代）　FAX. 098-944-3311

■住宅型有料老人ホームはーとらいふ
■デイサービスはーとらいふ
■ケアプランセンター　はーとらいふ
■訪問看護ステーション　はーとらいふ

お問い合わせ

受付時間
午前8:30～午後17:30　月曜日～金曜日（土曜日・日曜日・祝祭日は休み）

☑ Universal Design 本誌はユニバーサルデザインコーディネータ検定準2級取得者の確認・校正作業を経て発行しています。

UD FONT 広報誌「あすなろ」はユニバーサルデザイン（UD）の考え方に基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

あすなろ　No.124　新年号
発行／社会医療法人かりゆし会
企画・編集／社会医療法人かりゆし会　広報委員会
〒901-2492　沖縄県中頭郡中城村字伊集208番地
TEL. 0570-00-3255　FAX. 098-895-2534
URL https://www.heartlife.or.jp/